

【安心して働き・暮らせる三浦半島地域】を目指し政策・制度要求と提言を提出!

～10月3日に鎌倉市・逗子市・葉山町・三浦市・横須賀市の首長に直接提出～

鎌倉市

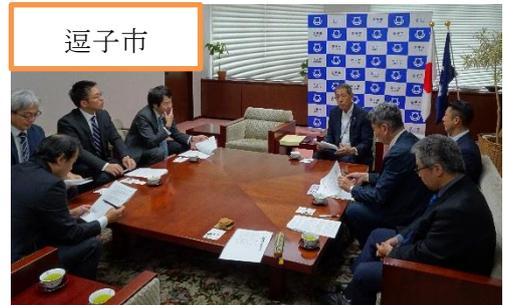


三浦半島地域4市1町に対して2025年度に向けた政策制度要求と提言を10月3日に地域連合五役にて、鎌倉市・逗子市・葉山町・三浦市・横須賀市を訪れ、各首長に提出するとともに、意見交換を実施しました。

当日は9時からスタートし鎌倉市松尾崇市長、10時10分から逗子市桐ヶ谷竜市長、

11時30分から葉山町山梨崇仁町長、14時から三浦市吉田英男市長、16時から横須賀市上地克明市長に「働くことを軸とした安心社会の実現」に向けて、「2025年度に向けた政策・制度要求と提言」を提出しました。

逗子市



三浦半島4市1町への

統一要求では、地域活性化策や福祉政策・防災政策・投票率向上など計14項目を列挙し、新規として『バス減便対策』、『134号渋滞対策』などを求めました。また、自治体ご

葉山町



とへの個別要求では、横須賀市・三浦市へは人口減に対応した商店街活性化策や国道357号延伸、鎌倉市へは渋滞対策・深沢地域・村岡新駅一体開発について、逗子市には駅前開発・整備、葉山町には三浦半島中央道路北側工区実現などを求めました。

最後に要求と提言については各市町だけではなく、三浦半島4市1町で連携や協力出来ることは一緒に行い、三浦半島全体に効果が波及できるように要請をしました。

また、11月6日開催の2025年度の政策・制度要求度提言の実現に向けて4市1町政策制度首長意見交換会への出席をお願いしました。

各自治体からは12月末に回答を頂く予定になっています。三浦半島地域の各自治体との連携を強化して『働くことを軸とした安心社会の実現』に繋げていきます。

三浦市



横須賀市

